

山口県障害者陸上競技大会2022開催要項

申込締切り

8月12日

1. 目的 陸上競技を通じて日頃の活動の成果を試し、自己の可能性に挑戦するとともに選手相互の交流と親睦をはかり、障害者のスポーツに対する関心を高め、広く理解を深めることを目的とする。
2. 主催 一般財団法人山口陸上競技協会 公益社団法人山口県障害者スポーツ協会
3. 主管 山口県障害者陸上競技連絡協議会
4. 後援 山口県 山口県教育委員会 山口県高等学校長協会 山口県中学校長会 山口県小学校長会
山口県特別支援学校長会 社会福祉法人山口県社会福祉協議会 一般社団法人山口県医師会
一般社団法人山口県身体障害者団体連合会 一般財団法人山口県知的障害者福祉協会
一般財団法人山口県手をつなぐ育成会 山口県精神障害者福祉会連合会
山口県障害福祉サービス協議会 山口県身体障害者施設協議会
5. 協賛 大塚製薬株式会社
6. 協力 山口県障がい者スポーツ指導者協議会
7. 日時 2022年9月23日(金:祝日) 雨天決行 8:30 受付開始 10:00 競技開始予定
8. 場所 維新みらいふスタジアム (山口市維新公園4—4 TEL 083-922-2788)
9. 参加資格 障害者(10歳以上)で健康上競技可能な者 (年齢については、2022年4月1日現在とする。)
10. 競技規則 2022年度(公財)日本パラスポーツ協会「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会申し合わせ事項による。
11. 競技方法 男女別、障害区分別、年齢区分で競う。
12. 競技種目 男女それぞれ 50m、100m、200m、400m、800m、1500m、スラローム、立幅跳、走幅跳、走高跳、砲丸投、ビーンバック投、ソフトボール投、ジャベリックスロー、4×100mR
13. 区分 原則として、【別表】競技種目表のとおりとする。申し込みの際に性別・障害区分・年齢区分等必要事項をはっきりと明記すること。
事務局が障害区分・年齢区分等を配慮してプログラムを編成し、競技を実施する。
14. 表彰 参加者全員に記録証を贈る。各区分ごと第1～3位の者を表彰する。【表彰式は実施しない】
15. 参加料 ① 1種目 500円 (リレーは含まない。但し、リレーのみの出場の場合は、参加料が必要) 但し、山口県障害者陸上競技連絡協議会加盟選手以外の参加料は1種目800円とする。
② 参加料は理由の如何にかかわらず返金しない。【ただし、プログラム編成会議までキャンセル可】
16. 申込制限 ① 1人2種目までとする。リレーは含まない。
② チャレンジ(50m・スラローム・立幅跳・ソフトボール投)に参加する者は1種目のみとする。
③ 新型コロナ感染対策として主催者も実施するが、参加者個々でも対策をして参加のこと。
17. 申込方法 ① できるだけ所属団体でまとめて、別紙様式により e-mail 又は郵送で申し込むこと。
② 申込書の原本は署名捺印の上、当日の朝、団体受付の際に現金を添えて渡すこと。
③ 団体での申し込みが難しい場合は、あらかじめ事務局に連絡のこと。
18. 申込締切 2022年8月12日(金)必着(期日厳守)
19. 申込先 問合せ先 <大会事務局> **山口県障害者陸上競技連絡協議会 事務局**
〒753-0074 山口市中央5丁目16-4-201 (梅田 宅)
梅田 和平 宛
携帯 : 090-8713-6307、e-mail : k-ume@c-able.ne.jp (自宅)
20. 免責事項 大会中の傷害保険については主催者側で加入する。事故等については、応急処置はするが、参加者の健康管理は本人の責任とし、各自充分注意すること。
また、貴重品については各自で管理すること。
21. その他 ① 開会・閉会は放送により通告し、開会式・閉会式は行わない。
② 競技場内での練習は原則禁止とする。
③ 昼食・飲み物等は各自で用意すること。
④ この大会は、全国障害者スポーツ大会選考会が中止の場合に選手選考の対象となる。
⑤ **新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を以下のとおりとするので、厳守のこと。**

「新型コロナウイルス」対策関連【重要】

新型コロナウイルスの感染リスクを軽減させるため、次のとおり対応すること。

また、これを遵守できない者には、競技会に関わる全ての人の安全・安心を確保するため、大会の参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある。

1. 体調管理

「競技者」及び「チーム関係者」全ての者は、大会1週間前から「様式⑤【大会前・提出用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（以下「体調管理チェックシート」という。）」を記入し、大会当日、「選手受付」に提出する。（※個人参加者は各個人が、団体での参加は、全員揃ったうえでチーム代表者がまとめて提出すること。また、提出前に、提出するデータをコピーまたは写真に撮り、自身で保管すること。）

なお、大会当日（時点）3日前より、当該事項に該当がある場合は、自主的に参加を見合わせること。

※「体調管理チェックシート」を提出しない競技者は、出場不可とする

また、健康状態が不確かな競技者は検温を行い、状況により参加を許可しないことがある。

2. 3密の回避

3密回避行動を常に心掛け、周囲の人となるべく距離（※できるだけ2m最低1mを目安・以下「ソーシャルディスタンス」という。）を空けること。（介助者や誘導者の必要な場合を除く。）

- ①ウォーミングアップは個別に行うこと。
- ②上記「体調管理チェックシート」の提出のあった者のみ競技場客席（スタンドなど）への入場を可とする。
- ③大きな声での会話や応援（特に集団での応援）をしないこと。
- ④集団での写真撮影は避け各々で撮影すること。

3. 感染症対策

- ①各自の責任で、手洗い、うがい、洗顔、マスク着用を徹底すること。
 - ・競技終了後は、直ちに競技場入口部の手洗場で手洗い、うがい、洗顔（マイタオルを使用すること）を行うこと。特に、競技用具使用後は手洗い・手指の消毒をすること。
- ②マスクの着用について
 - ・競技中のマスクの着用は必要ない。（ウォーミングアップ中も同様）
 - ・招集中・移動中・待機中はマスクを着用するよう心がけること。（※ソーシャルディスタンスが確保できている場合の着用は必要ない。）
 - ・マスク着用による熱中症に気をつけること。
- ③運動中につばや痰（タン）を吐くことは極力行わないこと。
- ④飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外（例えば走路上）に捨てないこと。
- ⑤体液（汗等）の付着したゴミは自己責任で処理すること。（基本的に持ち帰り）

4. その他

- ①マイマスク・マイタオルを持参すること。
- ②接触確認アプリをインストールすることが望ましい。
- ③体調に異変を感じたら、直ちに医務員に相談すること。
- ④大会終了後、「様式⑥【大会後・個人管理用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート」により2週間の体調管理・検温を行うこと。【提出の必要はありません。】
- ⑤参加者は症状が4日以上続く場合は必ず最寄りの自治体の衛生部局に報告し、大会主催者に報告すること。
- ⑥大会主催者の免責事項
 - ・大会主催者が加入する保険は、「競技者」及び「大会／競技役員」・「補助員」の「傷害」及び「熱中症」に係る補償です。
 - ・大会主催者は競技会に関する全ての人の感染に対するいかなる責任を負わない。

※コロナウイルス感染が確認された場合等、大会を縮小又は、中止する場合があります。

陸 上 競 技 大 会 申 し 合 わ せ 事 項

- ① 競技進行をスムーズに行うため、申込書には必ず参考記録を記入すること。
(計測したことがない方は予想記録を記入すること。)
- ② 選手控え室はスタンドとする。
- ③ 観覧・応援はスタンドもしくはロープで指定されたところで行うこと。
競技場内への介助者の入場は認めるが、事前に大会事務局へ申し出ること。
- ④ 選手は、競技開始予定時刻の 30 分から 20 分前までに招集場所にて点呼を受ける。
点呼を受けた選手は、誘導準備のため整列する。
招集完了時刻(競技開始時刻 20 分前)に遅れた選手は棄権とする。
車椅子検査は競技開始予定の 90 分前から受け付ける。
リレー種目に出場するチームは、招集開始 60 分(競技開始 90 分)前までにオーダー用紙を招集所の競技者係に提出する。(オーダー用紙は招集所で配布する)
- ⑤ 個人でリレーに申し込みをした者は、受付時に集合時間、チーム等を確認すること。
- ⑥ 申込後、棄権(欠席)をする場合は必ず大会事務局まで連絡すること。
- ⑦ 当日の参加種目の変更および、追加は認めない。また、参加申込を行った選手以外の出場は、認めない。
- ⑧ フライング及び距離を縮める違反以外、原則として失格としない。
その他の違反については競技終了後に審判長から注意・指導をおこなう。
- ⑨ 50mチャレンジについては、最後まで走りきることを目標とし補助具の使用を認める。
補助具を使用する場合は、必ず申込用紙に補助具名を記入すること。
スラロームチャレンジについては、距離を15mとし、旗門については、正規のスラロームの前半とする。
必要場合は介助者がトラックにて誘導してかまわない。但し、介助者は推進力を与えてはならない。
- ⑩ 運動用以外の靴でトラック及びフィールド内に入ってはならない。スパイクシューズは陸上競技用を使用すること。
サッカー、野球、ソフトボール用など、陸上競技以外で使うスパイクシューズを使用してはならない。
スパイクは全天候舗装用とし、その長さは9mm 以下とする。ただし、走高跳は12mm 以下とする。
**※シューズ底の厚さは WA 改訂規則を適用する。トラック競技は競技者係で検査を受けること。
800m 未満のトラック種目(20 mm)・800m 以上のトラック種目(25 mm)**
- ⑪ 会場内に報道関係者等が撮影を行うことがある。また、後日記録を HP に掲載するので、了承の上で申し込むこと。

<競技順序 (予定:申し込みの状況により変更もあり得る)>

受付時間 8:30 ~ 9:30			
開会通告(アナウンスにより実施)			
競技開始 10:00~			
1 スラローム(チャレンジ)			
2 スラローム			
3 400m	1 ソフトボール投(チャレンジ)	1 走高跳	
4 100m	2 ソフトボール投	2 立幅跳(チャレンジ)	
5 800m	3 砲丸投	3 立幅跳	
6 50m(チャレンジ)	4 ビーンバッグ投	4 走幅跳	
7 50m	5 ジャベリックスロー		
8 200m			
9 1500m			
10 4×100mリレー			

※ 上記の競技順で実施しますので、支障の無い範囲で申し込みしてください。